

# 仏說無量壽經 四十八願文

仏の所讚のごとくなる心法の妙服自然  
に身にあらんもし裁縫擣染浣濯するこ  
とあらば正覺を取らじ もし我れ仏を  
得たらんに國中の人に天受くる所の快樂  
漏尽比丘のごとくならずんば正覺を取  
らじ もし我れ仏を得たらんに國中の  
菩薩意に随つて十方無量嚴淨の仏土を  
見んに破せば時に応じて願のごとく宝  
樹の中において皆悉く照見せんことな  
おし明鏡をもつてその面像を観るがご  
とくなからんもししからずんば正覺を  
取らじ もし我れ仏を得たらんに他方  
國土の諸よりの菩薩衆我が名字を聞き  
て仏を得るに至るまで諸根闕陋にて具  
足せざんば正覺を取らじ もし我れ仏  
を得たらんに他方國土の諸よりの菩薩  
衆我が名字を聞きて皆悉く清淨解脱三  
昧を達得せん

為

令和 年 月 日  
淨 写